

森林と災害

～豪雨災害を忘れない～



集中豪雨や台風による洪水や土砂崩れが頻発しています。主な原因のひとつが間伐遅れの人工林と言われています。災害に強い人工林について、東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授 蔵治光一郎氏から2日間の講義を通して学びませんか。蔵治先生は長年豊田市はじめ矢作川流域でも行政や市民とともに現場に入って活躍され、NHKはじめ各局の報道番組、各新聞でもこの分野の第一人者として紹介されています。

① 2023年 10月22日(日) 森林の持ついろいろな働きを知ろう!

(東大瀬戸演習林 午前講義 午後研究林と施設など見学)

② 2023年11月5日(日) 間伐すれば人工林はよみがえる

(午前小原交流館で講義、午後大洞市有林で東大の森林実験午後見学)

共に9:30～15:30 受講料2回で合計2000円

申し込み 豊田市・森の総合サイト Tomori 検索してお申込みください。定員16人10月1日締切

電話、メッセージによる問合せや申し込み 090-5453-6411 山本シゲヒサ



東海豪雨2000年9月11日12日

上写真は、旭地区の小渡小学校

下左写真は、足助地区の山林の山抜け

下右写真は、豊田スタジアム周辺